

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)結果(平成20年度事業分)

施設名	山梨県立県民の森保健休養施設					
指定管理者	(財)山梨県林業公社		所管課	県有林課		
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日					
施設の使命・役割(運営目標)	展示や資料提供等を通じて、緑化思想の高揚や林業知識の習得を図るとともに、自然に親しむ場、保健休養の場を広く県民に提供すること。 主催事業等の実施を通じて、県民に自然とふれあう機会や体験学習の機会を提供すること。					
指定管理者が行う業務	施設の維持管理業務 森林科学館の運営業務 森林・林業の普及・啓発に関する業務 その他知事が必要と認める業務					
維持管理業務の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	巡視や調査登山等を兼ねて清掃や草刈を実施し、経費節減に努めた。また利用者の利便性向上に努めるべく修繕及び必要な備品を購入し、緊急を要する修繕については、迅速に対応した。	事業報告書及び現地確認などにより、計画のとおり適切に維持管理業務を執行していることを確認した。今後も利用者の利便性向上、作業の効率性、費用対効果を常に意識し、維持管理に努められたい。				
運営業務の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	主催事業においては、少人数しかできない事業と、申し込み不要の自由参加事業を併用し、多様な方々に楽しんで頂くよう工夫した。また近年増加傾向にある福祉施設等の利用に際しては、館内へ車椅子をそのまま乗り入れられるように誘導する等、様々な利用者のニーズに出来る限り対応できた。さらに、本施設の公式ブログにおいて、活動状況や周辺の自然情報等をリアルタイムに提供でき、ブログを見て来館する利用者も増えたため、今後さらに内容の充実を力を入れていきたい。	事業報告書及び現地確認などにより、計画のとおり適切に運営業務を執行していることを確認した。受付接客については利用者から丁寧で適切であると評価を受けている。福祉施設等の利用の際にも、それぞれのニーズに応じた適切な配慮がなされている。また本施設の公式ブログにおいては、毎日内容を更新し、県民の森の新鮮な情報を広く発信する等、積極的に広報活動に取り組んでいる。				
自主事業の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	いずれの自主事業も、本公園の自然環境保全に向けた長期的な活動ととらえ、地域の方々や行政、関係機関と協働して実施した。これらの事業により、本公園が抱える問題の解決に向けた一歩を踏み出したのではないかと考える。本公園を将来に向けてより良い状態で伝えていく事を前提として、より多くの方に利用して頂けるような運営に努めていきたいと考えている。	計画に沿って実施されている。特に地域の自然環境保全を目的とした活動を、地元住民や関係機関と協力して積極的に実施している。また剥製に触れる展示については、アンケート結果から、大変好評を得ていると認められる。今後も本公園及び周辺の自然環境を活用した自主事業をさらに展開されたい。				
利用者満足度調査	調査結果	利用者の声				
	満足度	満足度を測る調査項目はないが、利用者からは満足した旨がうかがえる声が多く聞かれる。 櫛形山の自然が分かりやすく紹介されていて、非常に見応えがあった。 室内がきれいに清掃しており、展示も劣化していない。セルフガイドシートを持って歩けるお薦めのコース等があればよい。 (展示の剥製について)本物の毛を使ってあってすごかった。もっといろいろあるといい。				
利用者満足度調査	評価	施設所管課の評価・指導内容				
	今後とも、本公園の持つ魅力を知り、利用しながらもより良い形でその魅力を後世に伝えていける方々を増やせるよう、努力したい。	利用者からは満足した旨がうかがえる声が多く聞かれる。本公園の自然環境の魅力や自然環境保全について、利用者が楽しみながら学ぶための、指定管理者の努力と工夫を評価する。				
利用実績	利用者数(森林科学館利用者数)	H19年度実績(人)	H20年度計画(人)	H20年度実績(人)	H21年度目標(人)	
		10,791	8,700	10,919	11,000	
利用実績	評価	施設所管課の評価・指導内容				
	指定管理者の自己評価	限られた予算の中で、展示の更新作業を行う等努力した。本公園が有する魅力発信と将来の来園者の増加に向けた依頼事業も合わせながら、今後の来園者を含めた広い意味での利用促進をしていきたいと考えている。				
収支の状況	科目	H20年度計画額(円)	H20年度実績額(円)	差額(計画額-実績額)(円)	H21年度計画額(円)	
	収入	利用料金収入	無料施設	無料施設		無料施設
		指定管理料	15,109,000	15,109,000	0	14,082,000
		その他収入	128,000	296,560	-168,560	362,000
	計	15,237,000	15,405,560	-168,560	14,444,000	
	支出	15,237,000	15,025,330	211,670	14,444,000	
差し引き(収入-支出)	0	380,230		0		
施設の運営目標の達成状況	評価	施設所管課の評価				
	指定管理者の自己評価	収入については概ね計画通りと考えている。支出の際には、案内板設置等の利用者の利便性向上を熟慮して、臨機応変に対応した。				
施設の運営目標の達成状況	運営目標指標	H20 森林科学館入館者数 目標値 8,700人 実績値 10,919人 H20 主催事業参加者数 目標値 617人 実績値 571人				
	運営目標指標について、森林科学館入館者数は設定した目標値を達成できた。また主催事業参加者数については目標値を若干下まわっているが、目標値の9割以上となっており、施設の使命・役割(運営目標)を概ね達成していると考えられる。なお主催事業については、今後人数制限のない事業を複数日設定し、当施設の独自性をアピールすることで、参加者数の増加を図っていくこととしている。					
総合的な評価及び改善事項	管理運営業務は適正に実施されている。今後も、本公園の使命・役割(運営目標)を常に念頭に置き、利用者さらに親しまれる主催事業、館内展示等、施設の良い管理運営に努められたい。					